

石垣焼 世界へ発信

【石垣】市名蔵で陶器を製造

販売する「石垣焼窯元」（金子晴彦当主）はこのほど、フランス・パリ（ギヤクリー・エスパイ）で開催された日本現代作家展に同窯元の皿を展示した。

同窯元は性質の異なるガラスと土を融合させ、一つの陶器に仕上げることが特徴。素焼きした湯飲みを塗り、ガラスの破片をちりばめ、窯で焼くと、濃淡のあるブルーの色が浮かび出るという。作品は「沖縄の海」を表現して

石垣 仏の展示会に出品

おり、金子当主は「最近ではエロロジカル・アートとして新しい評価を得ている」と誇す。同展は昨年12月8～30日まで開かれた。現代日本人作家20人の絵画を中心に紹介する目的で、同窯元は招待展示として皿を展示したという。

金子当主は「沖縄の離島からの出品で、沖縄全体の文化向上のメトリジに貢献できたことがうれい。石垣島をフランスのメディアやフランスの文化人にアピールできた」と喜んだ。



石垣焼窯元の作品に見入る来賓者ら（同窯元提供）

沖縄
DAIWAS
OKINAWA TIMES

2010年 1月 4日 月曜日
（平成22年） [日]11月20日・赤口
発行所 石垣市石垣島本町1丁目1番地同社
電話 098-896-3000
本社 石垣市石垣島本町1丁目1番地同社
電話 098-896-3000

しましま ネット